

令和3年1月13日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）に勤務する協力会社の社員（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることが1月11日に判明しました。

当該社員は、1月9日に発熱の症状が出たため、医療機関で検査を受検し陽性が判明しました。（最終勤務日は1月8日）

これを受け、当該社員執務エリア、共用部分の消毒を行っています。

現時点では、保健所からはH P S C関連の濃厚接触者について連絡は受けていませんが、協力会社において当該社員の行動履歴を確認した結果、営業施設への影響はないと判断されることから、H P S C各施設の利用を継続しています。

なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員への施設の入館に対しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上